

令和4(2022)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)
「データベース」公開状況変更報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

代表者 連絡先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 〇〇大学 〇〇学部 教授			機関番号(12345)
フリガナ	〇〇データベースサクセイインカイ			
作成組織 の名称	〇〇データベース作成委員会			
代表者	作成組織 上の職名	委員長	フリガナ	セイカ タロウ
			氏名	成果 太郎

本補助事業の対象となっている「データベース」について、下記のとおり、公開状況が変更となりましたので報告します。

記

1. 種類 :

2. 課題番号 :

プルダウンより該当する「種類」を選択してください。

3. データベースの名称

日本語名 : 〇〇データベース
英語名 : OODATABASE (略称 : OODB)

4. データベースのURL

http:// www. jsp. go. jp/ j- grantsinaid/ index. html

5. 本データベースについての照会先担当者
(変更のあった項目のみ、変更後のものを記入してください。)

氏名・所属機関・職名等 : 研究 陽子・〇〇大学・〇〇学部・准教授
電話番号 : 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
FAX、e-mail等 : 〇〇〇〇@〇〇〇. 〇〇. 〇〇

6. 公開状況（以下の①又は②のいずれかを選択すること）
（変更のあった場合のみ、変更後のものを記入してください。）

① 既に公開している場合

<具体的な公開方法>

インターネットを通じ公開する。アドレスは下記のとおり。本データベースを閲覧するためのID、パスワード等は不要であり、誰でも自由にアクセスできる。
また、今後、より充実した内容とするべく、〇〇する予定である。

[http:// www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html)

② まだ公開していない場合

<公開予定及び公開方法（案）>

交付申請書作成時には、当該データベースの公開予定を令和〇〇年〇月頃としていたが、〇〇の理由により、公開予定時期を下記のとおり変更する。当該データベースはインターネットにて公開予定であるが、アドレスは未定。大学又は研究室のホームページからアクセス可能にする予定である。

（公開予定年月：令和 〇〇 年 〇月 公開予定）

※ 本様式のうち、「団体又は作成組織の名称」欄、「代表者の職名・氏名」欄の記載内容及び□（枠内）に記載された内容（個人情報を含む。）に変更のあった場合は、補助事業終了後であっても随時、本様式を必ず提出してください。

様式 C-61 [作成上の注意]

1. この様式は、交付申請書に記入した「データベース公開状況」等の内容を変更しようとする場合に作成し、日本学術振興会へ提出するものです。
また、実績報告後に変更があった場合も随時、提出する必要があります。
2. 「代表者連絡先」欄の記入方法は、以下のとおりです。
 - ① 代表者が研究機関に所属し機関管理となる場合は、本様式作成時又は令和4年3月31日のいずれか早い時点での所属機関の所在地・機関番号・所属機関名・部局・職名を記入してください。
(記入例)

〒〇〇〇-〇〇〇〇	機関番号 (1 2 3 4 5)
東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇	
〇〇大学 〇〇学部 教授	
 - ② 上記①以外（個人管理となる）の場合は、交付申請書に記載の住所を記入してください。
ただし、交付決定後に、「様式C-59-2 連絡先等登録票（研究成果公開促進費）」により所在地・連絡先変更の届出を行っている場合は、変更後の所在地・連絡先を記入してください。
(記入例)

〒〇〇〇-〇〇〇〇	機関番号（所属機関なし）
東京都千代田区麴町〇-〇-〇	
3. 「1. 種類」欄は、「重点」又は「一般」のいずれか、該当する種類をプルダウンより選択してください。
4. 「2. 課題番号」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号を記入してください。
5. 「3. データベースの名称」欄は、交付申請書に記載の名称を記入してください。ただし、交付決定後に、「様式C-54-3 事業計画変更承認申請書（研究成果公開促進費）」「データベース」によりデータベースの名称変更の申請を行い、日本学術振興会の承認を得ている場合は、変更後の名称を記入してください。
6. 「4. データベースのURL」欄には、最新のURLを記入してください。
7. 「5. 本データベースについての照会先担当者」欄には、交付申請時に提出した「様式A-60 データベース公開状況報告書」の記載内容（照会先担当者）に変更がある場合のみ記入してください。
なお、照会先担当者が当該補助事業の代表者である場合は、「同上」「代表者本人」等とせず、全て正確に記入してください。
8. 「6. 公開状況」欄には、交付申請時に科研費電子申請システムにて入力した内容（公開状況）に変更がある場合のみ、できる限り具体的に記入してください。
なお、この項目において「②まだ公開していない場合」を選択した場合は、本補助金が公開することを目的としたデータベースを対象に交付されていることを念頭に置き、実現可能な計画を具体的に記入するとともに、「公開予定年月日」も必ず記入してください。